

調査の概要

- ◎目的：市の政策に対して、市民が感じている思い（施策の満足度・重要度等）を把握し、今後の施策に活かすとともに、必要に応じて事務事業の見直しや改善を図り、一層の効率的な行政運営の一助にすることを目的とする。 ※第六次総合計画の進捗管理を兼ねて、平成24年度から隔年実施している。
- ◎調査対象：20歳以上の長井市在住者1,000人（無作為抽出）
- ◎実施期間：令和6年11月17日～12月18日
- ◎回収率：39.5%（回収数：395票）

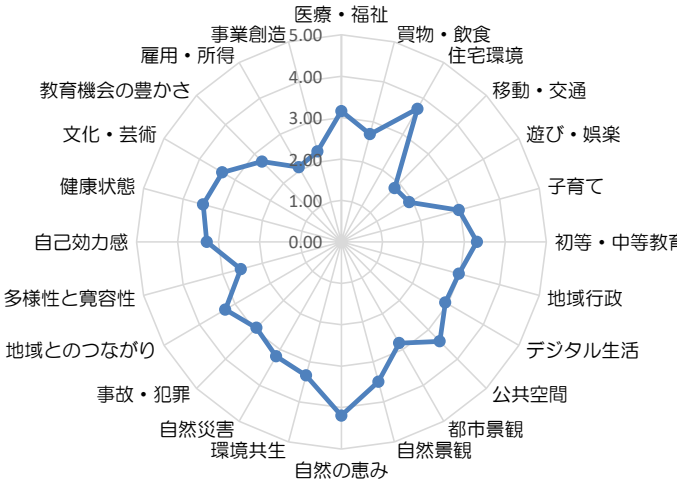
主な調査結果の概要

地域幸福度(Well-Being)指標

- 市民の「暮らしやすさ」と「幸福感（Well-being）」を指標で数値化・可視化したもの
- 「しあわせ」の要因として「生活環境」「地域の人間関係」「自分らしい生き方」と設定し、24のカテゴリに細分化して数値化・可視化

1. 長井市での暮らしについて

自然や住宅、健康が現在の「しあわせ」に寄与



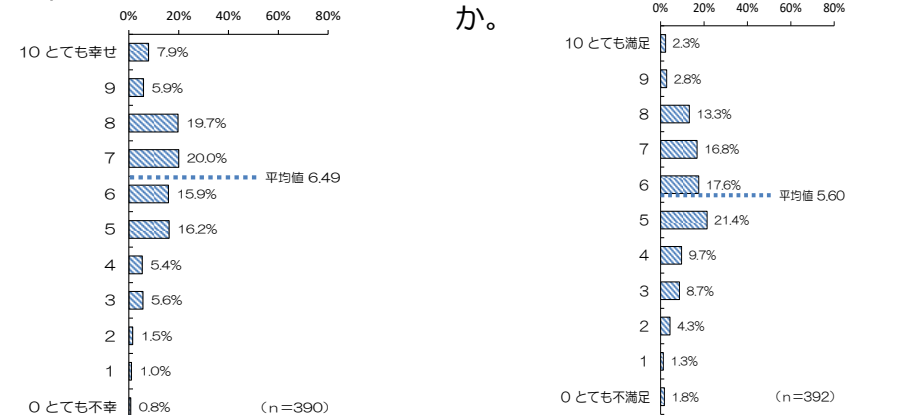
- 5段階の選択肢で5が「非常にあてはまる」、1が「全くあてはまらない」
- 高い分野：1. 「自然の恵み」（4.19） 2. 「住宅環境」（3.71） 3. 「自然景観」「健康状態」（3.49）
- 低い分野：1. 「移動・交通」（1.84） 2. 「遊び・娯楽」（1.91） 3. 「雇用・所得」（2.08）

2. 幸福度について

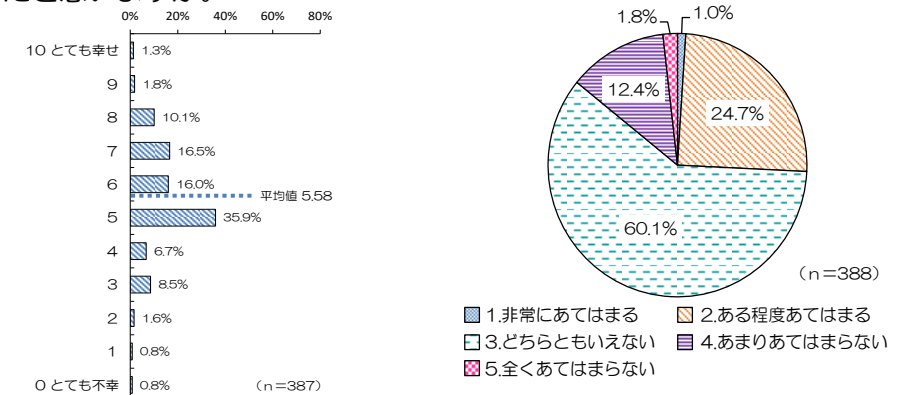
幸福度の平均値は6.49、満足の平均値は5.60

Q. 現在、あなたはどの程度幸せですか。

Q. 現在、あなたの住んでいる地域の暮らしにどの程度満足していますか。



Q. あなたの町内（集落）の人々は、Q. 自分だけでなく、身近な周りの大体において、どれくらいしあわせ人も楽しい気持ちでいると思う。だと思いますか。



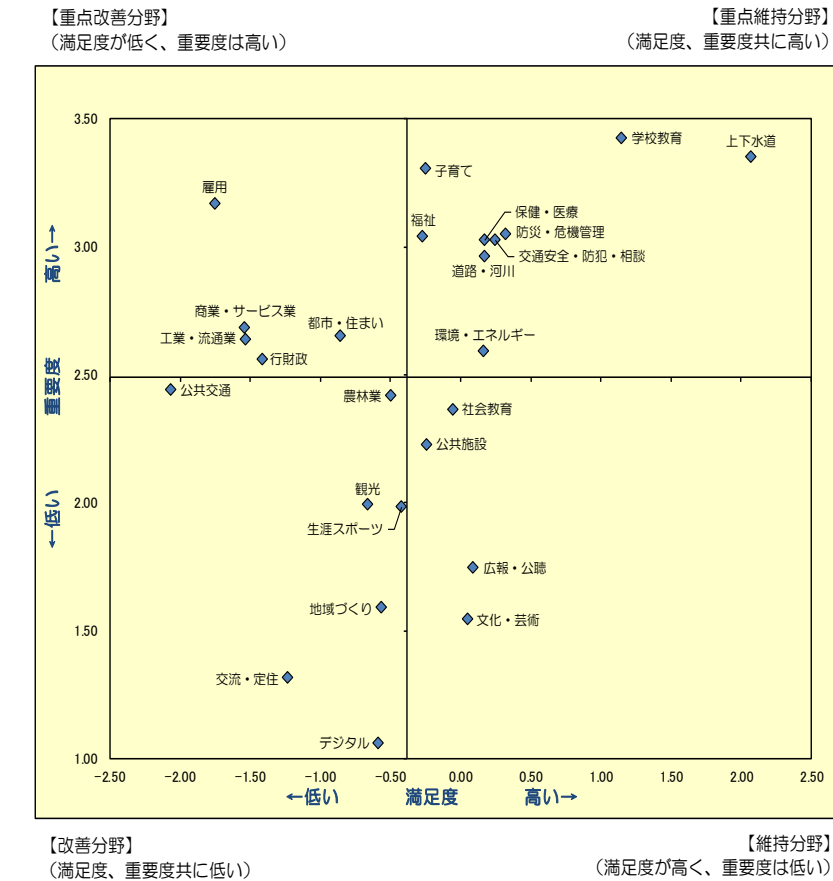
- 「現在、あなたはどの程度幸せですか」という設問の平均値は6.49、最も回答割合が大きかったのは10段階中7（20.0%）、次いで8（19.7%）

長井市第六次総合計画の満足度・重要度

- 長井市第六次総合計画前期計画の分野ごとに、満足度、重要度を調査
- 今後の調査により、計画の進捗を管理

3. 市の施策に対する満足度・重要度

学校教育、上下水道への満足度、重要度が高い



- 市の施策（取組み）に対する満足度・重要度調査では、「学校教育」、「上下水道」、「防災・危機管理」が重要度・満足度ともに高い
- 「雇用」、「商業・サービス業」などは、重要度は高いものの、満足度が低い